

東西条地区住民自治協議会だより



「人と歴史が緑を醸す笑顔と交流のまち東西条」



第54号

令和4年1月25日発行

東西条地区住民自治協議会 事務局 TEL/FAX 082-421-2023

初春のお慶びを申し上げます。今年もよろしくお祈りします。

新年明けましておめでとうございます。昨年は大変お世話になりました。厚くお礼を申し上げます。寒い日が続いておりますが、皆さんいかがお過ごしでしょうか。体調管理に注意していただき、健やかな毎日を送っていただきたいと思います。

まず、朗報です。昨年12月の地域センターだよりで能井監督さんから御寄稿いただいておりますが、東西条スナックゴルフクラブが11月20日に、兵庫県で開催された全国大会で、日頃の練習の成果をいかに発揮され、準優勝されました。誠にありがとうございます。5年生のメンバー4人が残り今年も益々の御活躍を期待しております。

コロナ禍は、昨年11月、12月と感染確認が少ない日が続いていましたが、感染力の強いオミクロン株が世界で猛威を振るい始め、日本でも全国で急激に感染が拡大し、今月9日に広島県で「まん延防止等重点措置」が東広島市を含む13市町で適用され、今月14日には、県内全市町に適用範囲が拡大されています。

当自治協議会では、昨年11月、12月と各部会で行事を行い、多くの住民の皆様に参加、協力をいただき活動を進めることができました。誠にありがとうございました。

今後につきましても、住民の皆様のご健康を守ることを最優先し、感染防止対策を徹底しながら、安心安全で明るく住みよい地域づくりを進めてまいります。

皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ、初春のご挨拶とさせていただきます。今年もどうぞよろしくお祈り申し上げます。

東西条地区住民自治協議会会長 井林宏司



『第5次東広島市総合計画地域別計画の方向性と地域の課題』

〈西条地域〉・・・西条町内10の小中学校区の範囲

新たなテクノロジーによる次代の創造と学術・研究・国際化を先導するまち

〈住民意見による主な課題・施策〉 ★自治会加入率が低い、役員の後継者不足

★若者、地元企業などが住民自治で活躍してほしい

★新興団地・小規模団地と自治会との連携

〈多くの住民に共通する主な課題・施策〉

①交通渋滞 ②雨水排水 ③若者向けの施設や場所が不足

④地域活動や生活の拠点施設が不足 ⑤地域コミュニティの希薄化

⑥地域共生社会の実現 ⑦魅力的な雇用の場が少なく、大学生の定着が低調である

〈施策方向性 キーワード〉

☆都市計画道路の整備 ☆環境と調和した魅力ある居住環境の整備

☆若い世代にとって魅力的な雇用や産業創発力の喚起 ☆世代間の地域交流の場の充実

☆経済的な豊かさと暮らしやすさにつながる定住環境の充実 (資料は地域政策課より)

2月・3月の行事予定 ※未定の事業もあります。

2月5日(土)暴力追放・排除・進出阻止に向けた街頭パレード (中止)

2月20日(日)まるごと地域サロンパーティ (3地区社協) (中止)

2月27日(日)さわやかウオーキング (健康生涯学習部会) (中止)

3月5日、6日、11日、26日:地域センターで講演会(各部会) 掲載記事参照

3月10日(木)松賀中学校・卒業式

3月19日(土)東西条小学校・卒業式

「子ども民生委員体験活動を今年度も民生委員同伴で実施しました。」

平成25年度から実施しているこの活動は、小学校の児童が地域にお住いの一人暮らし高齢者宅などを「子ども民生委員」として訪問し交流してもらう事業です。毎年9月と12月に各地域で実施しています。9月はコロナ禍で中止となりましたが、12月は18日/19日で実施し、8組・児童14名が体験してくれました。今後とも活動のさらなる浸透を進めていきたいと考えています。これからもご参加・ご協力をよろしくお願いいたします。(福祉部会長 原弘)



広島中央エコパークへ見学に行ってきました!

11月24日(水)、当住民自治協環境美化部会7名と役員5名が西条町三永に新設されたエコパークを見学してきました。家庭から出る燃やせるごみや、脱水汚泥(助燃材)などを処理する「効率ごみ発電施設」と、し尿・浄化槽汚泥を処理する「汚泥再生処理センター」で構成された施設です。1,700度以上の高い温度でごみを溶かし、溶けた物は道路舗装材の材料となるスラグや、建設機械のおもりなどに使われるメタルに生まれ変わり、再生資源として利用されるそうです。発生した排ガスは、有害なものや細かい塵などの飛灰を取り除き、飛灰からは鉛や亜鉛、銅などの資源を抽出してリサイクルしているそうです。団体での見学は、事前の申込みが必要となっておりますが、職員さんの説明の無い「自由見学ゾーン」もあります。ぜひ皆様も広島中央衛生組合へお問い合わせの上、見学に赴いて頂ければと思います。(事務局)



防災まち歩き・防災訓練・情報伝達支援 の活動報告

防犯防災部会では、東西条地区自主防災会長を中心に各地域(ブロック)に分かれて標記防災まち歩き等に取組みました。

防災まち歩きは、土砂災害危険地域に指定されている助実地域について11月28日(日)、助実大平~希望が丘~リーベンハイツ地域について12月5日(日)、総勢33名の参加をいただき各地域に分かれて危険箇所・溪流・避難ルート等の確認を行いました。また防災訓練は、吉行集会所地域(Bブロック)に於いて12月4日(土)32名の参加をいただき、防災倉庫の資機材の点検、土嚢づくり、担架・リヤカーを利用した要支援者支援訓練、応急手当訓練について、地元消防団の支援のもと実施しました。また防災訓練に合わせて、課題となっている緊急連絡体制の強化を図るため、SNS(ライン)を活用した取組みについて説明をし、各参加者の理解のもと、ライングループを作成して戴きました。今後さらに、地域を拡大して取組みを進めて参りたいと考えております。

(防犯防災部会長 渡橋 誠)

